

第1回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年2月20日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、大石健二、高野美枝子、川村幸栄、野田三樹也				
委員外議員	佐久間誠				
欠席委員	熊谷吉正				

協議内容及び決定事項

- 議会改革に関するアンケート調査について、小委員会において作成した案をもとに内容等を確認した。18歳以上の市民2000名を対象に無作為抽出にて実施することとし、回収率を高めるため封書にて郵送することとした。アンケートの内容について各委員からいくつかの意見が出され、小委員会にて改めて整理し内容を決定していくこととした。
- 議会報告会の次回開催の日程について協議をした。前回の委員会にて年2回の開催としたことを踏まえ、4月17日、18日の2日間で市内6ヶ所を2班体制で行うことを確認した。あわせて開催回数、開催時期の変更に伴う議会基本条例と実施要綱の改正についても確認を行った。
- 常任委員会の行政視察について、前回の委員会にて協議した予算の取扱いについて視察経費の実績をもとに協議し、現行の予算の範囲内（35万円）において任期中毎年実施することを確認した。
- 予算審査特別委員会の総括質疑について、前回の委員会において選択制とすることと決定したことによる先例及び申し合わせ事項の改正について内容を確認した。
- 当委員会の先進地視察について、道内2～3ヶ所を選定し4月を目途に実施する旨を確認、視察先については正副委員長に一任することを確認した。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第2回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年3月10日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、大石健二、熊谷吉正、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- ・4月開催の議会報告会の開催内容、会場、班体制について協議し決定をした。
- ・委員会の視察について、4月19日～21日の日程で栗山町、芽室町、網走市の予定で現在調整中であることを報告する。
- ・常任委員会の視察について、重複委員の視察の取扱いについて協議をする。主な意見として従来通り所属する委員会での参加が良い、あくまでも1委員1委員会の視察とすべき等の意見が出されたが、議長の委員会の辞任の関係又は定数も関係してくる部分もあり、先進事例も含め継続協議とし、結論が出るまでは現行通りの実施とすることとした。
- ・行政視察を行った際の市民説明の方法について協議、議会報のページ増、委員会毎の報告会の実施、地元FMの活用などの意見が出された。各常任委員会や議会報特別委員会の活動も含め今後情報発信の手法については継続して協議して行くことを確認した。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第3回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年5月10日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- ・名寄市議会に関する市民アンケートについて、小委員会において最終的にまとめた内容を確認し決定した。6月1日発送予定で準備に取り掛かることを確認する。
- ・4月に実施した委員会の先進地視察について、各委員から感想等を含め意見を聞いた。各委員からはそれぞれの視察先において学んだ事等様々な感想があったが、当議会の取り組みも決して引けを取っていないことも同時に確認できたと複数の委員から発言があった。今後は現在の取り組みがよりルール化や制度化されるような努力も必要という意見も出された。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第4回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年6月1日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- ・名寄市議会に関するアンケート調査について、無作為データ抽出により2000人に対し6月1日にアンケートを発送することを確認した。6月20日をアンケート投函締切としその後集計作業を行うことを確認する。
- ・5月22日開催の正副議長・各委員会正副委員長打ち合わせ会議の内容について報告を行い、決定事項等について確認をする。今後公式な会議として委員長会議を設置して不定期で開催することとし、6月定例会において会議規則の改正を行うことを確認する。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第5回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年6月28日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員	奥村英俊				

協議内容及び決定事項

- 議会基本条例第10条 議決事項の定め の取扱いについて協議する。全道35市の議会基本条例等における議決事項一覧、名寄市議会基本条例（議決事項）についての協議経過等の資料を参考資料として配布し協議を行った。委員からは現行の議決事項を定めた経緯についての発言を受け今後ゼロベースで協議することを確認、また議決事項の意義など根本的な議論の必要性や、議決権の定義について理解を深める必要性等の意見が出された。それぞれの意見を踏まえ継続審議をしていくこととした。
- アンケート調査の状況について、2000件に発送し613件の回収があったことを報告した。回収率30、65%。集計結果について、次回委員会までにまとめることを確認した。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第6回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年8月17日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- 名寄市議会に関する市民アンケートの調査結果及び今後の活用方法について協議を行った。発送数2000人のうち回収数は最終的に616人、回収率は30.8%となった。回答の内容について、議会のしくみがわからないとの回答が非常に多く改めて今後の課題として浮き彫りになった。委員からは、情報発信の重要性、結果を分析し議会としての意思をしっかりと示すことが大事などの意見が出された。今後の活用方法として分析結果をもとに今後の議会改革議論に活かして行くことを確認した。またアンケート結果の市民周知については、10月1日付議会だより増刊号を発行することを確認した。
- 議会報告会の開催について協議を行った。年2回の開催としたことから次回開催については第3回定例会終了後の10月に開催することを確認、日程を10月16日～19日の4日間で開催することとした。開催場所、班体制については、今回は町内会館を利用して行うことを確認し、4班体制で行うことに決定した。内容については今回も出来るだけ意見交換を主に行うことを確認した。詳細については次回委員会にて再度確認することとした。
- 継続協議としている事項について、各会派において引き続き検討を行うよう要請した。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第7回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年9月13日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- 名寄市議会に関する市民アンケートの調査結果の今後の活用方法について協議。アンケート小委員会における検証内容について確認をし、検証結果を今後の議会改革議論、特に議会基本条例の検証に反映させていくことで共通認識を図った。市民周知についてはHPでの結果公表については8月17日に実施済み、10月1日付議会だより増刊号を発行、10月開催の議会報告会での結果報告とすることを確認した。
- 議会報告会の開催について協議、前回決定した内容の再確認、班編成と担当町内会について確認をした。
- 今後の委員会のスケジュール等について協議、議会基本条例の検証内容について項目を再確認し、次回委員会において具体的な検証内容について協議をすることとし、議会基本条例の改正案を正副委員長より示すことを確認した。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第8回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年10月6日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- 議会基本条例の検証について協議、検討内容と課題整理、論点整理を行い主な検証事項について確認をした。主な内容は新たな条項の追加として、基本理念、基本方針の追加、災害時の議会対応、議員政治倫理の必要性、議決事項の定めの見直し、その他一人会派の取扱い、政務活動費について等確認を行った後、議会基本条例の改正案を提示した。改正案に基づき各会派において協議し、次回委員会で考え方を示してもらうこととした。
- 議会報告会の開催内容について、報告書の内容について確認。あわせて意見交換等での質疑応答について、議員定数及び報酬の考え方、市民アンケート結果に対する今後の対応、議会改革の進捗状況等について、統一した考え方を整理し報告会に臨むこととし内容の確認を行った。
- 議会報告会終了後の対応について、10月末までに実施報告を作成、11月9日市長への申入書を提出、回答を11月27日に受ける予定について確認をした。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸

第9回議会改革調査特別委員会 概要報告

年 月 日	平成29年12月5日	会場	第1委員会室	案件	議会改革について
出席委員	山田典幸、奥村英俊、東千春、熊谷吉正、東川孝義、高野美枝子、川村幸栄、 野田三樹也				
委員外議員					
欠席委員					

協議内容及び決定事項

- 議会基本条例の改正案について、各会派の議論結果について協議を行った。各会派からは、改正案についての文言の整理の必要性などについて意見が出され、改めて検討が必要な事項については再度協議し次回委員会にて確認することとした。また災害時の議会対応と政治倫理については素案の提示を求める意見があり、事前に案として作成していた案を資料として提示をした。素案の内容についていくつか意見が出されたが、災害時の議会の活動方針については必要があるとの方向性が一致した。政治倫理条例については見解が分かれ、次回再協議をすることとした。また一人会派の取扱いについては、あくまで会派は複数で構成されるものであり、この機会に位置付けを明確にすべきとの意見が大勢を占めたが、結論は次回に持ち越すこととした。政務活動費については、執行状況などについて資料の提示を求める意見があり、次回資料として示すことを確認した。
- 議会報告会における市民要望（市長回答）に対する議会としての対応について、回答があった内容について、所管の委員会において再度確認し対応を協議することを各常任委員会に要請することとした。

報告者 議会改革調査特別委員会委員長 山田 典幸